

大砂土東小学校

# 学校応援団だより

発行 大砂土東小学校 学校応援団事務局

## チャレンジスクール



【校庭で大なわとび】

今年は放課後チャレンジスクールの参加児童が 200 人を上回りました。校庭での遊び方は多彩ですが、やはり人気は一輪車と竹馬です。途中から「ミニバスケットボール」の上級生が加わり、遊びの種類が増えました。学年を超えた楽しい時間をもってほしいです。

土曜チャレンジスクールは、お父さんの会主催の「さつまいも苗うえ」からスタートし、「見沼のお話会」「七夕飾り」「玉ねぎの染色」といろいろな体験ができました。子どもたちは体育館でのレクリエーションも楽しみにしていて、球技はどの学年も大好きです。スタッフの腕の見せ所です。



【見沼のお話会でかぶとづくり】

## 防犯ボランティア

緑色のベストに帽子と名札がトレードマークの防犯ボランティア。登下校の安全と学校周辺の見回りをしていただいています。ほかにも、ご近所での交通指導をしてくださる方もいます。暑い日もあれば雪、雨の日もあります。

今回は、代表の浅川さんにお話を伺いました。

元気の秘訣は：早朝の散歩でしょうか。長年やってまして、見回りに役立っています。また、ボランティア的な活動を続けることで多少でも責任を持った行動をすることです。



【点検しながら見回り中】

継続のコツは：何ごとでも後方ではなく前方を向いて行動することを心掛けています。

子どもたちに望むことは～勉強も遊びもスポーツも一生懸命にすることです。

私は、子どもたちから元気をたくさんもらっているので、「ありがとう」と言いたいです。

子どもたちを見守って下さる方を募集しています。お問合せ先は裏面下段に記載してあります。



【横断歩道でおはよう！】

# 金管バンド

～ご指導いただいている白木先生にインタビュー～



【大和田運動会での演奏】

**練習は：**会議や職員研修のない日の放課後16：50までです。

**目標は：**12月4日の市の演奏会。今年よりさいたま市文化センター大ホールに変わったので大きな会場いっぱい楽器の音を響かせたいです。

コンサートでは：4月に入部した部員を含め48名で、7月のせせらぎコンサートに出演しました。全部で4曲を披露し会場の人たちと一体となった楽しい時間を過ごしました。

# ソーイングボランティア

～メンバーのおひとりに聞いてみました～



【トートバッグ製作中の6年生】

**メンバーは：**1年～6年までの保護者12名です。

**どんな活動を：**主に5、6年生の家庭科のミシンや手縫いの補助で授業に入ることと、松の子まつりのバザー用に作品を制作しています。要請があればカーテンの補修などもします。

**いつごろから：**7～8年前に初めて募集がありそれからずっと続けています。一緒にやって下さる方がもっと増えるとよいですね。

# 大和田子ども会

～よい親子関係のひろがり～

夏休み勉強会にお邪魔しました。公民館で二日間それぞれ宿題に取り組んでいました。幼稚園児から6年生までが集まり、みんな静かに勉強しているのには驚きました。

大学生のお兄さんが休憩時間に紙芝居を披露してくれました。



【お兄さんのお話に拍手がおきました】

会長の古谷さんに聞いてみました。

大和田子ども会はいつごろから？—ずっと昔からあるようですが、上の娘の時は100名以上会員がいたようですが、今は一人ひとりの笑顔を見ながら活動しています。ドッジビーなどの時は大勢のほうが盛り上がりやすいですね。中学生になったらジュニアリーダーになって、小学生と楽しく遊んでくれるんです。

活動は？—月1、2回日曜中心で郷土かるた大会にも参加。

会員募集中：問合せ先 <sup>ふるや</sup>古谷（070-5466-5761）

## 《編集後記》

秋の長雨を払拭するかのように松の子まつりは晴天に恵まれ、会場を嬉々として飛び回る子どもたちの姿を目にすると、学校はPTA、地域の方々に守られて運営されていると実感します。子どもたちの安全、安心を守るSSN（スクールサポートネットワーク）の協力で感謝します。今回掲載できなかった会のみなさまには、次回取材させていただきたいと思います。